



タイトル「**2023年度危機管理学部(公開用)**」、フォルダ「**危機管理学部**」
シラバスの詳細は以下となります。



科目ナンバー	RMGT3364		
科目名	国際地域研究 4 (北南米)		
担当教員	佐藤 丙午		
対象学年	4年	開講学期	後期
曜日・時限	水 2		
講義室	1316	単位区分	選
授業形態	講義	単位数	2
科目大分類	専門		
科目中分類	専門展開		
科目小分類	専門基礎		
科目の位置付け (開発能力)	<p>■ D Pコード-学修のゴールを示すディプロマポリシーとの関連 DP1-E [学識・専門技能] 専門分野にかかる理論知と実践知を獲得し利用することができる。</p> <p>DP2-A [日本の精神文化を理解し多様な価値を受容する姿勢] 地球的視点で物事を多面的に捉え、異文化との交流の重要性を認識するとともに、異文化との交流を積極的かつ多面的に行い、相互理解を促進し互恵関係を構築することができる。</p> <p>DP4-I [理解力・分析力] 文章表現、数値データを適切に扱いつつ、情報の収集と取捨選択、分析と加工を有効かつ円滑に行い、課題の解決につなげることができる。</p> <p>■ C Rコード-学修を通じて開発するマインドセット・ナレッジ・スキルを示すコモンプリック (C R) との関連 E1 学識と専門技能 (30%) A1 グローバル感覚 (35%) I3 情報分析 (35%)</p>		
教員の実務経験	<p>防衛庁防衛研究所に在籍してました。その後拓殖大学海外事情研究所に移籍しました。海外事情研究所に移籍以降は、防衛省、外務省、経済産業省、JAEA等で審議会の委員を務めています。</p> <p>本授業ではこれらの実務上の知見と経験を活かして、北南米地域の歴史、政治体制、安全保障政策について講義します。(全回)</p>		
成績ターゲット区分	<p>■成績ターゲット 能力開発の目標ステージと対応 3 発展期～4 定着期</p>		
科目概要・キーワード	<p>国際安全保障及び海外での危機管理を学ぶためには、それぞれの地域がおかれている状況や文化、歴史について知る必要があります。それぞれの地域における政治的、経済的、文化的状況や、それぞれが持つ宗教問題、人種問題、独立問題など特殊な事情について具体的に学ぶことにより、安全保障や危機管理に活かすことが可能となります。ここでは北南米地域について学び、理解を深めることを目的とします。</p> <p>授業形態は講義形式により行います。なお、対応するコンピテンスに基づき効果的な授業方法として、又は各授業を補完・代替するためオンライン授業を一部取り入れる場合があります。</p> <p>■キーワード 北南米の歴史と政治、北南米の安全保障政策</p>		
授業の趣旨	<p>■副題 北南米の政治や社会(文化や宗教を含む)について理解を深め、地域的なリスク要因を学びます。</p> <p>■授業の目的 本授業の目的は、まず北南米の歴史的背景からどのような経緯で政治社会的習慣が構成された</p>		

	<p>のかを身につけることにあります。その上で国ごとにどのような政治的・社会的特徴があるのかを説明する能力を習得します。さらに各国の安全保障についての知識を身につけ、国ごとにどのような背景をもつのか、どのような特性をもつのか、そのことがどのような政策と結びつくのか説明する能力を習得します。</p> <p>■ 授業のポイント</p> <p>各国の制度や政策の違いはどのような国情の違いから生み出されたのかを重点的に説明します。</p>												
総合到達目標	<p>■ 北南米について理解し、その結果、北南米の制度・政策を説明できるようになる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 北南米の歴史と政治社会的な習慣の概要を説明することができる。(第2回) ・ 各国の歴史を説明することができる。(第3回・第6回・第7回・第8回・第9回・第10回) ・ 各国の政治体制、安全保障政策を説明することができる。(第4回・第5回・第6回・第7回・第8回・第9回・第10回) ・ 各国の諸問題を説明することができる。(第11回・第12回・第13回・第14回・第15回) 												
成績評価方法	<p>■ レポート(100%)：適用ルーブリック E1・A1・I3</p> <p>授業内容で関心を持ったテーマにつき、さらに自身で詳細に研究し、レポートを作成する。(評価の観点) 授業の内容を踏まえて、知識が身についているか、授業テーマに関して論理立てて明確に自分の考えを示せるかについて評価します。</p> <p>(フィードバック方法) クラスルームにて解説を行います。</p>												
履修条件	特になし												
履修上の注意点	4年生向けの授業であり、様々な条件のもとに実施します。個別の事情に対応するため、柔軟に授業内容を組み替える予定です。												
授業内容	<table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td> <p>① 授業テーマ Introduction (授業計画の説明と方法の確認)</p> <p>② 授業概要 履修者の関心分野をリサーチし、北南米地域に関わる問題を特定します。そのうえで、履修者の関心に合わせた授業内容を提案し、それを確認した上で授業を進めます。(E1・A1・I3)</p> <p>③ 予習(120分) 自身の関心のある北南米地域に関わる問題を整理しておく。</p> <p>④ 復習(120分) 授業で学んだことをまとめておく。</p> </td> </tr> <tr> <td>2</td> <td> <p>① 授業テーマ 西半球の歴史と社会 (北米・中南米の歴史的分析)</p> <p>② 授業概要 「新大陸」と呼ばれた西半球の歴史を俯瞰し、政治社会的な慣習が、どのような経緯の中で構成されたのか概観する。(E1・A1・I3)</p> <p>③ 予習(120分) 西半球の歴史と政治社会的な慣習を確認しておく。</p> <p>④ 復習(120分) 授業で学んだことをまとめておく。</p> </td> </tr> <tr> <td>3</td> <td> <p>① 授業テーマ 地域研究 (米国①)</p> <p>② 授業概要 米国の歴史について講義します。(E1・A1・I3)</p> <p>③ 予習(120分) 米国の歴史を確認しておく。</p> <p>④ 復習(120分) 授業で学んだことをまとめておく。</p> </td> </tr> <tr> <td>4</td> <td> <p>① 授業テーマ 地域研究 (米国②)</p> <p>② 授業概要 米国の政治体制について講義します。(E1・A1・I3)</p> <p>③ 予習(120分) 米国の政治体制を確認しておく。</p> <p>④ 復習(120分) 授業で学んだことをまとめておく。</p> </td> </tr> <tr> <td>5</td> <td> <p>① 授業テーマ 地域研究 (米国③)</p> </td> </tr> </tbody> </table>	回	内容	1	<p>① 授業テーマ Introduction (授業計画の説明と方法の確認)</p> <p>② 授業概要 履修者の関心分野をリサーチし、北南米地域に関わる問題を特定します。そのうえで、履修者の関心に合わせた授業内容を提案し、それを確認した上で授業を進めます。(E1・A1・I3)</p> <p>③ 予習(120分) 自身の関心のある北南米地域に関わる問題を整理しておく。</p> <p>④ 復習(120分) 授業で学んだことをまとめておく。</p>	2	<p>① 授業テーマ 西半球の歴史と社会 (北米・中南米の歴史的分析)</p> <p>② 授業概要 「新大陸」と呼ばれた西半球の歴史を俯瞰し、政治社会的な慣習が、どのような経緯の中で構成されたのか概観する。(E1・A1・I3)</p> <p>③ 予習(120分) 西半球の歴史と政治社会的な慣習を確認しておく。</p> <p>④ 復習(120分) 授業で学んだことをまとめておく。</p>	3	<p>① 授業テーマ 地域研究 (米国①)</p> <p>② 授業概要 米国の歴史について講義します。(E1・A1・I3)</p> <p>③ 予習(120分) 米国の歴史を確認しておく。</p> <p>④ 復習(120分) 授業で学んだことをまとめておく。</p>	4	<p>① 授業テーマ 地域研究 (米国②)</p> <p>② 授業概要 米国の政治体制について講義します。(E1・A1・I3)</p> <p>③ 予習(120分) 米国の政治体制を確認しておく。</p> <p>④ 復習(120分) 授業で学んだことをまとめておく。</p>	5	<p>① 授業テーマ 地域研究 (米国③)</p>
回	内容												
1	<p>① 授業テーマ Introduction (授業計画の説明と方法の確認)</p> <p>② 授業概要 履修者の関心分野をリサーチし、北南米地域に関わる問題を特定します。そのうえで、履修者の関心に合わせた授業内容を提案し、それを確認した上で授業を進めます。(E1・A1・I3)</p> <p>③ 予習(120分) 自身の関心のある北南米地域に関わる問題を整理しておく。</p> <p>④ 復習(120分) 授業で学んだことをまとめておく。</p>												
2	<p>① 授業テーマ 西半球の歴史と社会 (北米・中南米の歴史的分析)</p> <p>② 授業概要 「新大陸」と呼ばれた西半球の歴史を俯瞰し、政治社会的な慣習が、どのような経緯の中で構成されたのか概観する。(E1・A1・I3)</p> <p>③ 予習(120分) 西半球の歴史と政治社会的な慣習を確認しておく。</p> <p>④ 復習(120分) 授業で学んだことをまとめておく。</p>												
3	<p>① 授業テーマ 地域研究 (米国①)</p> <p>② 授業概要 米国の歴史について講義します。(E1・A1・I3)</p> <p>③ 予習(120分) 米国の歴史を確認しておく。</p> <p>④ 復習(120分) 授業で学んだことをまとめておく。</p>												
4	<p>① 授業テーマ 地域研究 (米国②)</p> <p>② 授業概要 米国の政治体制について講義します。(E1・A1・I3)</p> <p>③ 予習(120分) 米国の政治体制を確認しておく。</p> <p>④ 復習(120分) 授業で学んだことをまとめておく。</p>												
5	<p>① 授業テーマ 地域研究 (米国③)</p>												

	<p>②授業概要 米国の安全保障戦略について講義します。(E1・A1・I3)</p> <p>③予習(120分) 米国の安全保障戦略を確認しておく。</p> <p>④復習(120分) 授業で学んだことをまとめておく。</p>
6	<p>①授業テーマ 地域研究(カナダ)</p> <p>②授業概要 カナダの歴史と政治・安全保障政策と米加関係について講義します。(E1・A1・I3)</p> <p>③予習(120分) カナダの歴史と政治・安全保障政策と米加関係を確認しておく。</p> <p>④復習(120分) 授業で学んだことをまとめておく。</p>
7	<p>①授業テーマ 地域研究(メキシコ)</p> <p>②授業概要 メキシコの歴史と政治・ドラッグ問題について講義します。(E1・A1・I3)</p> <p>③予習(120分) メキシコの歴史と政治・ドラッグ問題を確認しておく。</p> <p>④復習(120分) 授業で学んだことをまとめておく。</p>
8	<p>①授業テーマ 地域研究(中米)</p> <p>②授業概要 中米諸国の歴史と米国との関係について講義します。(E1・A1・I3)</p> <p>③予習(120分) 中米諸国の歴史と米国との関係を確認しておく。</p> <p>④復習(120分) 授業で学んだことをまとめておく。</p>
9	<p>①授業テーマ 地域研究(南米諸国①)</p> <p>②授業概要 ブラジルとアルゼンチンについて講義します。(E1・A1・I3)</p> <p>③予習(120分) ブラジルとアルゼンチンの歴史を確認しておく。</p> <p>④復習(120分) 授業で学んだことをまとめておく。</p>
10	<p>①授業テーマ 地域研究(南米諸国②)</p> <p>②授業概要 その他の諸国について講義します。(E1・A1・I3)</p> <p>③予習(120分) 南米のその他の諸国の歴史を確認しておく。</p> <p>④復習(120分) 授業で学んだことをまとめておく。</p>
11	<p>①授業テーマ 政策研究①</p> <p>②授業概要 核戦略と北南米について講義します。(E1・A1・I3)</p> <p>③予習(120分) 核戦略と北南米諸国の関係を確認しておく。</p> <p>④復習(120分) 授業で学んだことをまとめておく。</p>
12	<p>①授業テーマ 政策研究②</p> <p>②授業概要 開発問題と南米・左傾化の理由について講義します。(E1・A1・I3)</p> <p>③予習(120分) 開発問題と南米・左傾化の理由を確認しておく。</p>

	<p>④復習(120分) 授業で学んだことをまとめておく。</p>
13	<p>①授業テーマ 政策研究③ ②授業概要 中南米の麻薬問題とテロについて講義します。(E1・A1・I3) ③予習(120分) 中南米の麻薬問題とテロを確認しておく。 ④復習(120分) 授業で学んだことをまとめておく。</p>
14	<p>①授業テーマ 政策研究④ ②授業概要 中南米と日本の関係について講義します。(E1・A1・I3) ③予習(120分) 中南米と日本の関係を確認しておく。 ④復習(120分) 授業で学んだことをまとめておく。</p>
15	<p>①授業テーマ 政策研究⑤ ②授業概要 授業の詳細は、授業の進捗により改めて連絡します。履修者の関心分野を中心に講義を行います。(E1・A1・I3) 授業の最後にレポートを課します。提出後、クラスルームにて解説を行います。 ③予習(120分) 自身の関心のある北南米地域に関わる問題を改めて整理しておく。 ④復習(120分) 授業で学んだことをまとめておく。</p>
関連科目	「国際地域研究1(アジア・中東) (RMGT3361)」、「国際地域研究2(中東・アフリカ) (RMGT3362)」、「国際地域研究3(ヨーロッパ・ロシア) (RMGT3363)」
教科書	対象地域に関する外務省及び関連諸機関の作成文書等を指示します。授業内容に応じて指定します。教科書は復習目的で使用することを想定しているため、事前に指定しません。
参考書・参考URL	必要に応じて紹介します。
連絡先・オフィスアワー	satou.heigo@nihon-u.ac.jp satoheigo@gmail.com
研究比率	<p>■危機管理領域との対応 災害マネジメント10% ; パブリックセキュリティ30% ; グローバルセキュリティ50% ; 情報セキュリティ10%</p> <p>■危機管理と法学とのバランス 危機管理学90% : 法学10%</p>

